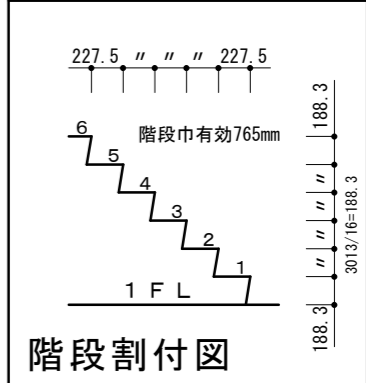


○ 構造材		
※木材耐久性区分D1特定樹種の仕様かつ、GL+1.0m以下の部分は防蟻処理材を塗布		
※通気胴縁 15*45		
基礎	べた基礎	地盤調査の結果に依り配筋決定
土台	ヒノキKD	120*120 (D1特定樹種)
大引き	杉KD	120*120 (D1特定樹種)
柱	杉KD	120*120 (D1特定樹種)
通し柱	杉KD	120*120 (D1特定樹種)
間柱 (外周)	杉KD	45*120 (D1特定樹種)
間柱 (中通)	杉KD	45*60・90・120 (D1特定樹種)
梁・桁	杉KD	梁巾120梁背は構造図による。
母屋・棟木	杉KD	120*120 (D1特定樹種)
垂木	杉KD	45*90 (D1特定樹種) @364
火打梁	杉KD	120*120 (D1特定樹種)



※防湿シート重ね長さは300mm以上とする。
 ※防蟻処理 薬剤処理の範囲はGL+1000とする。

天井に上下可動の物干器具を設置。
 下で干して上まで上げると
 洗濯物の下のスペースが確保できる。
 洗濯物のストレスが軽減される。

天井を無垢板にすることで
 季節に応じて湿気を吸放出。
 洗濯物・人にやさしい室内環境。

天井を段違いにさせているのは
 換気ダクトを通すため、
 天井のファサード (意匠性) を
 良く見えさせるため。

夏はファンを下向きで
 体感温度を下げる。
 冬はファンを上向きで
 2Fにたまりがちな熱を
 壁をつたわせて1Fへ送る。

庇は雨が降り込んだり、
 暑い夏の日差しを
 さえぎることができる。

格子状の手摺なので
 奥行きが広く感じる。
 1Fから見上げた時の
 閉塞感が少なくなる。
 家族を目で確認できる。

窓の高さが30cmもないから
 防犯や精神的に安心。
 すりガラスでプライバシーを確保。
 玄関側が見えない恐怖がない。

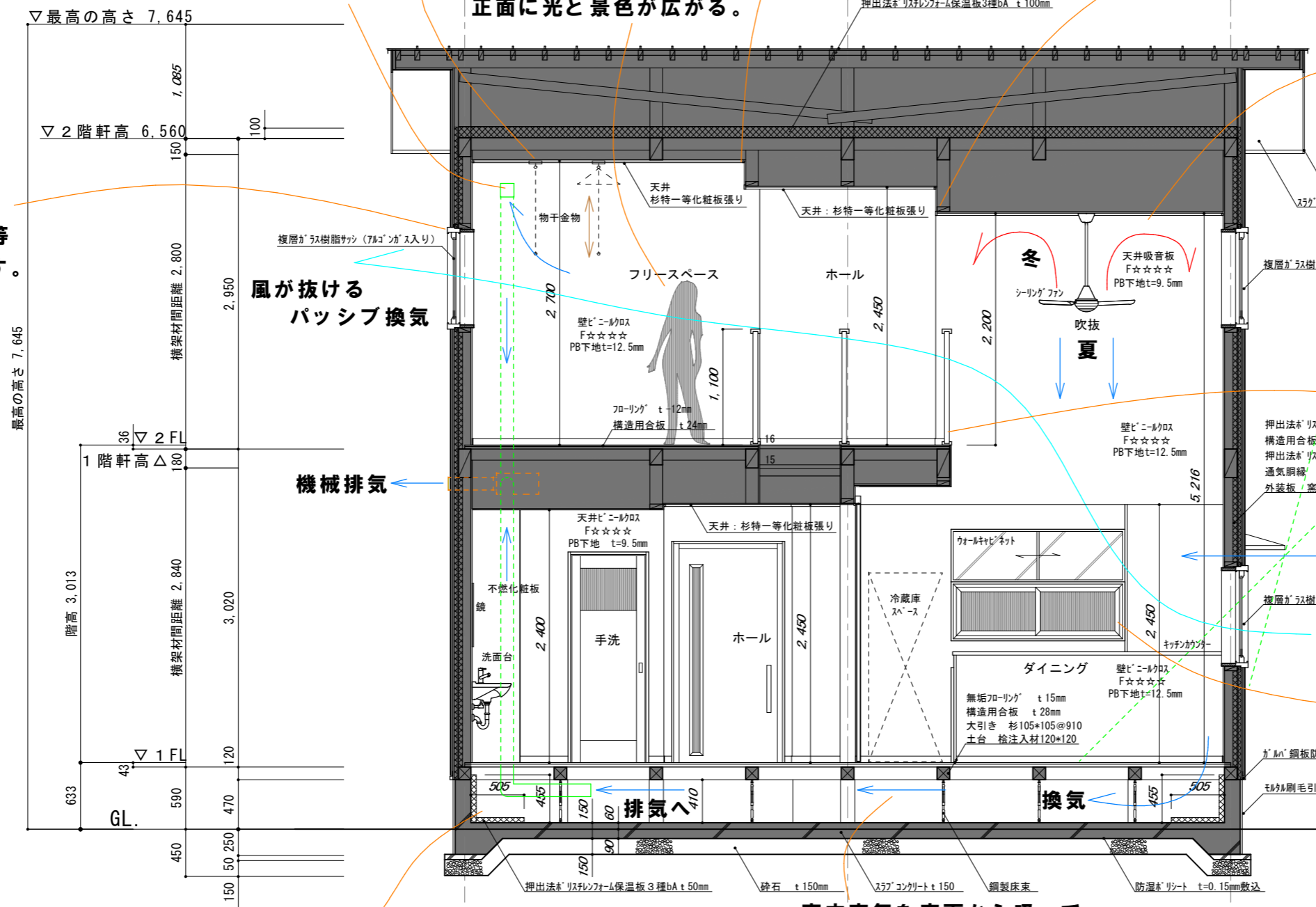
窓には採光・目視
 通風・移動・体感等
 の特性があります。

吸込み排気孔

風が抜ける
 パッシブ換気

機械排気

吹抜側を見る。
 背面から光、
 正面に光と景色が広がる。



※G2モデルの図面になります。
 G1・G3の内容とは異なります。

24時間365日換気しているから湿気が少ない。
 虫などが入ってこないの安心。

室内空気を床下から吸って
 換気することで床の温度が室温に近くなる。
 また、床下空気が室内に流入しない。

特記 ※ 仕上げ使用材料は、全てF☆☆☆☆とする。(小屋裏等を含む。)
 ※ 通気止め等の区画は、外皮断熱材で囲む全ての範囲とする。C値1.0cm²/m²以下)
 ※ 天井、小屋裏の措置 仕様材料は性能評価データ表に記載。

株式会社 史幸工務店建築設計事務所 熊本市東区戸島7丁目25-2 TEL389-1200 FAX389-1207	工事名称	ラフィーネGモデル	図面名称	矩計図	縮尺	1/50	事務所登録 熊本県知事登録第 971号	日付	番号
							建築士登録 大臣登録第 133884号 平田和博		